

協働事業職員研修会の概要

リーダー級研修会

1. 趣旨

協働事業を中心となって進めていくリーダーが、その内容や必要性を理解するとともに具体的に実践していく力を身に付け、来年度以降の協働事業（公募・提案事業）の増加に繋げることを目的とする。

2. 日程等

日時	平成22年2月10日(水) 午前の部 午前10時～11時30分 午後の部 午後1時30分～3時
会場	南アルプス市役所 3F 大会議
参加者	リーダー級（主任保育士を含む）99名 （午前と午後の2回に分ける）
スタイル	グループワーク形式
テーマ	「協働事業の理解と実務的展開方法」

3. 内容

進め方 協働事業の課題と解決方法について
コーディネーター 市原 実（元山梨県立大学教授）

南ア市の進めている協働事業について
説明員 みんまち課職員(樋川リーダー)

グループワーク(5～6名のグループをつくる)
グループごとに 市民と行政が「協働」するときに問題となることを 行政の問題 市民の問題 行政と民間共通の問題 質問、疑問点の4つの項目に分けて話し合い、模造紙に貼付してもらう等の作業を行う。

発表
グループごとに発表

まとめ
今後の展開方法(課題と解決策) 市原コーディネーター

野中副市長のあいさつから始めました



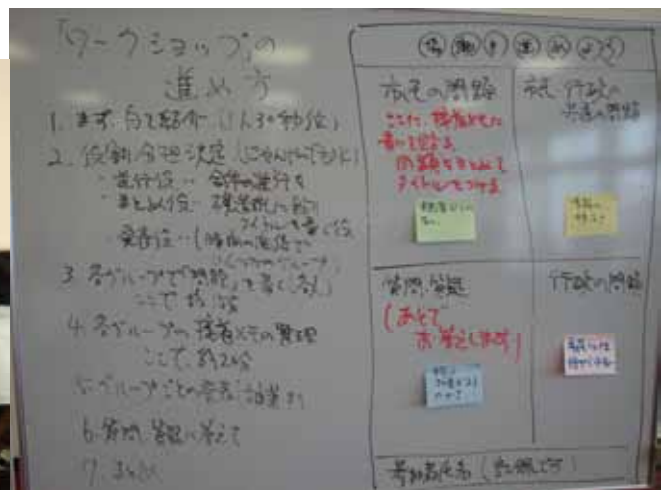
担当リーダーから協働事業説明



市原コーディネーターからの説明



ワークショップの進め方を表示



グループワーク スタート



リーダー等のグループワークの様子



グループごとに話し合ったことを
発表してもらいました



グループ発表の様子



市原コーディネーターからの講評



最後に今後の方向と課題についてまとめていただきました



管理職（総括課長補佐以上）研修会

1. 趣旨

管理職として協働事業の内容や必要性を理解し、来年度以降の協働事業(公募・提案事業)の増加につなげることを目的とする。

2. 日程等

日時 平成22年2月12日(金)
午前の部 午前10時～11時30分
午後の部 午後1時30分～3時

会場 南アルプス市役所 3F 大会議
参加者 総括課長補佐以上 83名(午前と午後の2回に分ける)
スタイル シンポジウム形式
テーマ 「協働事業の理解と実務的展開方法」

3. 内容

進め方

他市の協働事業事例紹介等

コーディネーター 市原 実(元山梨県立大学教授)

パネルディスカッション

パネラー 提案事業に応募した団体代表者
(3名)、みんなまち課職員1名

NPO法人 フードバンク山梨 理事長 米山けい子

NPO法人 協働で素敵にまちづくり南ア共和国理事長 櫻田 清

南アルプス市 曲輪田区 区長(自治会) 三枝 和雄

市役所みんなでまちづくり推進課長 有野 一成

話の内容

南アルプス市の取り組み状況の説明

各団体の事業紹介 今回の提案内容 協働の期待と課題

意見交換会(質疑応答)

今後の展開方法(課題と解決策)

市原コーディネーター

先ず 野中副市長の挨拶です



市原コーディネーターから他市の

協働事業の事例紹介



パネルディスカッション スタート

パネリストのメンバー





三枝曲輪田区長の事業紹介等



フードバンク山梨 米山理事長



協働で素敵にまちづくり南アルプス共和国 櫻田理事長



みんなでまちづくり推進課長



部局長・課長等との質疑応答の場面



最後に市原コーディネーター

から今後の方向と課題について

お話をいただきました。

